

美術館のご案内

開館時間 | 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 | 毎週月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)、展示替期間、年末年始 開館カレンダーをご参照ください。
※臨時休館する場合がございます。

入館料 | 一般1,000円 高大生600円 ※要学生証提示
中学生以下無料 ※ただし保護者の同伴が必要
※企画展開催時は、その都度定める料金。
※WEB事前予約制を実施している場合有。
障害者手帳をお持ちの方(要提示)、付添者(1名のみ)無料

友の会会員募集のご案内 | 一般会員/年会費 3,000円
特別会員(個人、法人)/年会費 30,000円
※(年間を通じて入館料無料)等の特典がございます。
詳しくはお問い合わせください。

■ お車ご利用の場合
駐車場有70台 **駐車料無料** ※美術館入館者
大阪・京都方面ルート
名神京都東IC 約40分 (湖西道路真野出口/琵琶湖大橋経由) → 佐川美術館
名神瀬田西IC 約30分 (湖周道路経由) → 佐川美術館
名古屋方面ルート
名神高速 → 名神栗東IC 約30分 (守山・栗東線経由) → 佐川美術館
新名神高速(草津JCT経由) → 名神瀬田東IC 約40分 (湖周道路経由) → 佐川美術館

■ 鉄道・バスご利用の場合
JR堅田駅(湖西線) 約15分 → 佐川美術館
JR守山駅(琵琶湖線) 約35分 → 佐川美術館
※バスの運行本数が限られておりますので、事前にご確認ください。

水庭にたたずむ美空間

佐川美術館は、佐川急便株式会社創業40周年記念事業の一環として、滋賀県・守山の地に開館いたしました。水庭に浮かぶようにたたずむ建物は、和の印象を重視した切妻造の2棟の平屋で、それ自体がアート。周辺の自然環境とも調和し、風景、建物、作品が一体感ある美しさを醸し出しています。

主な建築受賞歴
'98 グッドデザイン賞
'00 第41回BCS賞
'00 日本建築学会作品選奨
'07 第17回AACA賞
'08 グッドデザイン賞
'08 第36回日本建築士連合会賞 優秀賞
'09 第50回BCS賞

施設概要
敷地面積/28,871.58㎡
床面積/6,957.98㎡
設計・施工/竹中工務店

館内には日本を代表する芸術家である日本画家の平山郁夫と彫刻家の佐藤忠良、陶芸家の樂直入の作品を展示。3人の巨匠の作品を一度に鑑賞できるたぐいまれな美術館です。
※展覧会の都合で常設作品の展示場所を変更いたします。

来館される皆様へのお願い

- 館内は「話し声」や「笑い声」が大変響きやすくなっています。他のお客様のご迷惑になりますので、静かにご鑑賞ください。展示室以外の場所でもできるだけ小さい声でお話してください。
- 作品及び展示物(額縁、展示ケースも含む)には、触れないでください。
- 展示室・茶室内での写真・ビデオ撮影は禁止です。
- 大きなお荷物は、コインロッカー(100円返却式)にお預けください。また、傘は館内に持ち込めません。
- 館内では、飲食(ガム・アメを含む)は禁止です。ペットボトルはバップにしまおうか、コインロッカーをご利用ください。
- その他、館内では係員のご注意をお聞きいただき、皆様が心地よく鑑賞できる環境作りにご協力ください。

茶室見学についてはホームページでご確認ください

X @SagawaArt

Instagram sagawa_art_museum

COLLECTION ARTIST

平山郁夫(1930-2009)

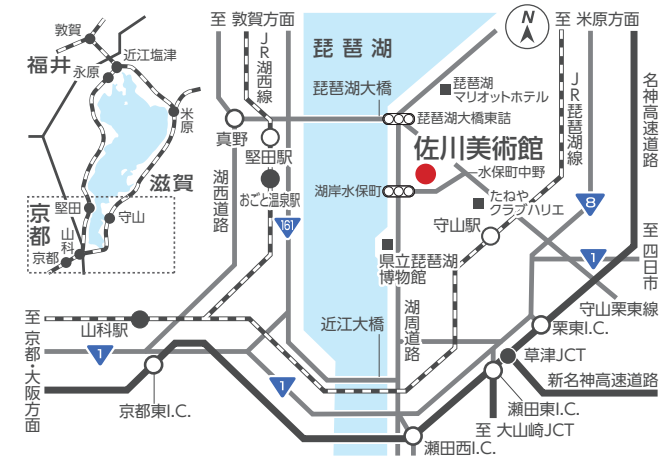
日本画家。広島県出身。東京美術学校(現・東京藝術大学)で前田青邨に師事。15歳の時に被爆し、後遺症に悩まされるなか「平和の祈り」を込めて画業を積み重ねる。玄奘三蔵の求法の旅を追体験し、「シルクロード」をはじめ「仏伝」シリーズなどの作品を手掛け、主に院展を舞台に創作活動を続ける。また「文化財赤十字構想」を提唱し、文化財保護活動にも奔走。日本人初のユネスコ親善大使を務めるなど多方面で活躍。

佐藤忠良(1912-2011)

彫刻家。宮城県出身。少年時代を北海道で過ごし、絵画を学ぶために上京するが、ロダンやマイヨールなどに感銘を覚え彫刻家を志す。東京美術学校(現・東京藝術大学)を卒業後、新制作派協会(現・新制作協会)を舞台に活躍。終戦後のシベリア抑留生活の体験から、ごく普通の日常生活の中でほんの一瞬だけ垣間見る「人間の美」を追求した作品を多く手掛ける。1981年、パリの国立ロダン美術館で日本人初の個展を開催。

樂直入(1949-)

陶芸家。京都府出身。樂家十四代覚入の長男として生まれる。1973年、東京藝術大学卒業後イタリアへ留学。覚入の没後、1981年に十五代吉左衛門を襲名。桃山時代に樂茶碗を造り出した初代長次郎以来、450年の歴史と伝統を継ぐ樂家十五代として、伝統に立脚しながらそこに安住することなく、常に斬新な感覚を示す造形美の世界を表現し続けている。特に「焼貫」の技法を駆使し、大胆な篋削りによる彫刻的ともいえる前衛的な作風が特徴。



佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891
TEL. 077-585-7800 FAX. 077-585-7810
https://www.sagawa-artmuseum.or.jp/